

今後の武蔵野市長期宿泊体験活動の内容の体系

探究
学習

自然体験活動

よりよい人間関係の 形成を育む活動

当該学年にふさわしい 特色ある活動

中学一年生
小学五年生
小学四年生

課題解決

課題解決

課題解決

◆子ども自身が挑戦したい自然体験活動

- SDGsに関する調査
- 自然体験活動（農業、わら細工）
- 現地の自然に関するボランティア活動
- 災害時に活用できる知識・技能を学ぶ
キャンプ泊（テント設営、片付け）
- ハイキングや登山のコース選択や設定、挑戦

◆自然と人との調和の大切さを 体感する活動

- 現地の自然を感じるハイキングや登山
- 星空、生き物、天気の観察
- 現地の環境問題の調査
- 農業や林業体験、施設見学（稲刈り、脱穀）
- 自然物を生かした製作（わら細工、箸、）
- 里山の自然スケッチ
- 地域での暮らし調べ学習（産業、施設、気候）

◆武蔵野市と異なる自然の 豊かさに触れる体験

- 現地の自然（山、川、湖、滝、鍾乳洞、森林等）
を感じるハイキングやトレッキング
- 月や星の観察 ○宿周辺の動植物の観察
- 農業見学（ぶどう、わさび、お茶）、
- 自然体験（草木染、林業体験、
- 自然観察館等の見学

◆他者との協働による課題解決の機会を設定

- チームビルディング、ロゲイニング体験
- グループ毎による追究型の課題解決体験
 - ・現地の現代的な課題や解決方法の調査
（環境保全、クリーンエネルギー、産業活性化）
- 現地の中学生との交流
 - ・現地と武蔵野市との比較、ポスターセッション

◆他者とのよりよい人間関係を築く場の設定 （例）

- 分宿による仲間づくりや協調して生活することの
大切さの実感
- 感謝を伝える活動の計画、役割分担、準備、実施
- 現地の小学生との交流
- 語らいの時間（ふりかえりなど）
- 自分をみつめる時間（座禅など）

◆集団生活の基礎を身に付ける場の設定 （例）

- 集団生活のきまりや公衆道徳の理解
- 集団生活の基礎を身に付ける体験
- 今日の活動の振り返りや、明日のめあての
話し合い活動

◆持続可能な視点から

- 産業等を学ぶ社会体験
- 現地の農林水産業、伝統、観光に関する調査
（黒部ダム、スキー場、
- プレ職場体験、特産品の加工、製造、販売等
（わさび、漬物
- オリパラ施設見学、活用の調査
（スキージャンプ台、

◆民宿への長期にわたる分宿体験活動

- 民宿の方との語らい（歴史、くらし）
- 地域文化体験の共同作業
 - ・郷土食（そば、笹団子、ぬか釜、）
- 感謝を伝える活動（感謝の会、清掃等）
- 年間を通して宿泊地と関わる活動
- 勤労体験 ○伝統工芸体験

◆所属校や武蔵野市とは異なる場での 出会い

- 現地の人々の生活や産業と武蔵野市との関わり
を調べる活動
- 現地の方々と関わる活動
- 郷土食づくり（ほうとう、

教員の働きかけ

児童・生徒一人一人の活動やグループ活動の見守り、その変容や状況に
応じた賞賛、促し、励まし等、支援や指導に努める。

評価

☆児童・生徒一人一人の学びの過程を、目指す資質・能力に照らし合わせ、成長した点を評価する。

☆事前事後のアンケート調査の実施、分析・評価をし、日常の教育活動や次年度のプログラムに生かす。

目指す主な資質・能力

自然を愛する心、

課題解決能力

情報活用能力、

人間関係形成

社会参画

自己実現